

## 2020 年度海外留学オンライン説明会（留学経験者座談会）

### よくある質問集



Q1. JASSO の海外留学のための奨学金にはどんなものがありますか？

A. 給付型（返済の必要なし）の奨学金が4種類、貸与型（返済の必要あり）の奨学金が4種類あります。留学の種類や期間によって、お申込みいただける奨学金が変わります。

お申込み時期、お申込み方法、必要書類の入手方法などの詳細は海外留学支援サイト内「独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）の奨学金」をご覧ください。

[https://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/scholarship\\_jasso/](https://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/scholarship_jasso/)

また、各奨学金の概要および詳細について説明している動画も配信しています。

<https://jasso-virtualstudiesabroad.com/video/>



Q2. 外国政府等の奨学金情報を知りたいです。

A. 外国政府等が出資している奨学金情報は次の3つの方法でご確認いただけます。

- 海外留学支援サイト内「外国政府等奨学金」

[https://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/scholarship\\_foreign/](https://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/scholarship_foreign/)

また、現在募集中の奨学金は海外留学支援サイト内「募集中の外国政府等奨学金」からご覧いただくことができます。

[https://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/scholarship\\_foreign\\_ongoing/](https://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/scholarship_foreign_ongoing/)

- 海外留学のための奨学金パンフレット内「外国政府等奨学金」

<https://ryugaku.jasso.go.jp/publication/pamphlet/>

- 海外留学奨学金検索サイト

[https://ryugaku-shogakukin.jasso.go.jp/scholarship\\_abroad/page?action=swfglsearchjasso](https://ryugaku-shogakukin.jasso.go.jp/scholarship_abroad/page?action=swfglsearchjasso)





Q3. 海外の高校を卒業後に海外の大学に進学する場合でも、  
申し込める JASSO の奨学金はありますか？

A. 給付型の海外留学支援制度（学部学位取得型）または貸与型の第二種奨学金（海外）  
の「在学採用」にお申込みいただくことが可能です。  
※海外留学支援制度（学部学位取得型）は応募時において、日本に居住している方が  
対象となります。



Q4. 社会人でも申込むことができる JASSO の奨学金はありますか？

A. 海外の大学・大学院に進学するのであれば給付型の海外留学支援制度（学部学位取得  
型／大学院学位取得型）、貸与型の第二種奨学金（海外）にお申込みいただくことは  
可能です。  
※海外留学支援制度は卒業後の年数・年齢に制限があるので、注意してください。



Q5. 日本への永住権を持っています。JASSO の奨学金に応募できますか？

A. 日本への永住を許可されている方(特別永住者を含む)はお申込み可能です。



Q6. JASSO の奨学金に応募できる大学は指定されていますか？

A. 給付型の海外留学支援制度（学部学位取得型／大学院学位取得型）、貸与型  
の第二種奨学金（海外）は学位を取得することが可能な海外大学・大学院  
である必要があります。





Q7. すでに海外の大学（学位が取得できる課程）に在学していますが、申込みできますか。

A. 申込月において残りの在籍期間が3か月以上ある場合は、機構へ直接申し込む貸与型の第二種奨学金（海外）の在学採用で申し込むことが可能です。



Q8. インターンシップ等の実践活動を含めた留学がしたいです。JASSOの奨学金に応募できますか？

A. 給付型のトビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラムに応募できます。  
※ただし、日本の大学に在籍中の方のみです。社会人は応募できません。



Q9. 私費留学でも申込める JASSO の奨学金はありますか？

A. 実践活動を含めるのであれば、給付型のトビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラムに申込可能です。留学先の学校で取得した単位が国内在籍校の単位として認定されるのであれば、貸与型の第二種奨学金（短期留学）にお申込み可能です。



Q10. 芸術の実技分野を専攻する予定です。申込める JASSO の奨学金はありますか？

A. 文化庁実施の「新進芸術家海外研修制度」を文化庁ホームページでご確認ください。

<http://www.zaikenbunka.go.jp/>

日本の大学に在籍しているのであれば、給付型のトビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラムの「多様性人材コース」にお申込み可能です。





Q11. 給付型の海外留学支援制度（学部学位/大学院学位取得型）は、奨学金申し込み時点で大学からの受入許可証が必要になりますか？

A. 書類提出締切日までに受入許可書がなくても応募可能です。  
※ただし、支援期間開始手続き時に提出してください。



Q12. 給付型の海外留学支援制度（学部学位/大学院学位取得型）の選考基準を教えてください。  
学力や成績が満点に近ければ、優先的に採用されますか？  
留学先大学のレベルが高くないと、採用されないのですか？

A. 資格要件を満たしていれば、提出された書類や面接により総合的に審査されます。そのため、語学力や成績が満点に近ければ優先的に採用されるわけではありません。また、留学先大学のレベルの高さを審査するではありません。



Q13. 貸与型の第二種奨学金（海外/短期留学）の選考基準を教えてください。

A. 学力と家計の基準があります。  
大学進学または大学在籍中の場合、家計基準は世帯人数、また給与所得の世帯か給与所得以外の世帯かによって金額が異なります。  
大学院進学または大学院在籍中の場合、奨学金に申請されるご本人の収入が審査対象となります。



Q14. JASSO の奨学金には、取得資格や卒業後の帰国条件などはありますか？

A. 給付型の海外留学支援制度（学部学位取得型/大学院学位取得型）、貸与型の第二種奨学金（海外）は学位を取得する必要があります。卒業後の帰国条件はありません。





Q15. 貸与型の第二種奨学金（海外）を貸与した場合、いつから返還が開始しますか。

A. 貸与終了の翌月から数えて7か月目に返還が始まります。  
たとえば、6月に卒業した（貸与が終了した）場合、1月から返還が始まります。



Q16. 返還額について知りたいです。

A. 返還額の計算は機構ウェブサイトにある「奨学金貸与・返還シミュレーション」より試算できます。

<https://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/>



JASSO の海外留学のための奨学金情報は海外留学支援サイト内「独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）の奨学金」をみてね。

[https://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/scholarship\\_jasso/](https://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/scholarship_jasso/)

各奨学金の概要および詳細について説明している動画も配信しているよ。

<https://jasso-virtualstudiesabroad.com/video/>

